

I 平成 30 年度事業報告

1 概要

(1) 総括事項

ア 青森港では、第3バース可動橋制御装置の交換工事を実施した。また、栈橋施設の維持管理のための点検計画及び補修計画策定に係る維持管理計画書策定業務を実施した。

イ 八戸港では、ターミナルビルの経年劣化に起因する屋上防水及び外壁塗装等の調査設計業務を実施した。また、栈橋施設の維持管理のための点検計画及び補修計画策定に係る維持管理計画書策定業務を実施した。

ウ 固定資産の取得では、青森港において、第2バース駐車場の路面及び消雪設備の配管の劣化に伴い改修工事を実施した。八戸港においては、防衝装置受衝板の劣化に伴い改良工事を実施した。

エ 当該年度の経営状況について、当期の一般正味財産増減額は130,384,853円の黒字計上となった。当初予算では、64,310千円の黒字計上をしていたので66,074千円余の増益改善となった。この主な要因は、八戸港において10月から室蘭―宮古便が八戸港へ寄港することとなり経常収益の栈橋等賃貸料が15,700千円余増収となったこと及び、青森港八戸港両港において経常費用の修繕費・委託費等の入札残額や内容精査等により執行額が減少したことによるものです。

(2) 港別事項

ア 青森港

栈橋等賃貸料は、当該年度は328,239,295円の収入となった。

利用状況は、1日当り青森～函館16便の運航となっており、利用船会社、就航船舶及び航送実績は次表のとおりです。

イ 八戸港

栈橋等賃貸料は、当該年度は206,853,891円の収入となった。

利用状況は、1日当り八戸～苫小牧4便、室蘭～八戸～宮古1便の運航となっており、利用船会社、就航船舶及び航送実績は次表のとおりです。

青 森 港

船会社名	平成 29 年度		平成 30 年度		備 考
	就 航 船 舶		就 航 船 舶		
津軽海峡フェリー(株)	青森～函館		青森～函館		就航率 96.3%
	ブルードルフィン2	7,003トン	ブルードルフィン2	7,003トン	
	ブルーマーメイド	8,820トン	ブルーマーメイド	8,820トン	
	ブルードルフィン	8,850トン	ブルードルフィン	8,850トン	
	ブルーハピネス	8,851トン	ブルーハピネス	8,851トン	
北日本海運(株)	青森～函館		青森～函館		96.2%
	あさかぜ5号	1,958トン	あさかぜ5号	1,958トン	
	守あさかぜ21	2,048トン	あさかぜ21	2,048トン	
共栄運輸(株)	青森～函館		青森～函館		96.8%
	はやぶさ	2,949トン	はやぶさ	2,949トン	
	3号はやぶさ	2,107トン	3号はやぶさ	2,107トン	
就 航 船 舶 数	合 計	8隻	合 計	8隻	
年 間 接 岸 総 ト ン 数	29,798,101トン		29,980,813トン		前年度比 100.6%
航 送 実 績 〔青森～函館〕	トラック	238,158台	トラック	234,123台	前年度比 99.4%
	乗用車	125,142台	乗用車	127,004台	
	バ ス	691台	バ ス	680台	
	計	363,991台	計	361,807台	
	旅 客	634,401人	旅 客	632,508人	前年度比 99.7%

八 戸 港

年 度 船会社名	平成 29 年 度	平成 30 年 度	備 考
	就 航 船 舶	就 航 船 舶	
川崎近海汽船(株)	八戸～苫小牧	八戸～苫小牧	就航率 99.0%
	シルバークイーン 7,005トン	シルバークイーン 7,005トン (6/19まで運航)	
	べにりあ 6,558トン	べにりあ 6,558トン	
		シルバーティアラ 8,543トン (4/26から運航)	
	シルバープリンセス 10,536トン	シルバープリンセス 10,536トン	
	シルバーエイト 9,483トン	シルバーエイト 9,483トン	
	室蘭～八戸～宮古	シルバークイーン 7,005トン (10/6から運航)	98.0%
就 航 船 舶 数	合 計 4隻	合 計 6隻	
年間接岸総トン数	11,794,446トン	13,666,535トン	前年度比 115.9%
航 送 実 績 〔 八戸～苫小牧 室蘭～八戸～宮古 〕	トラック 160,305台 乗用車 58,870台 バ ス 646台 計 219,821台	トラック 167,604台 乗用車 59,883台 バ ス 683台 計 228,170台	前年度比 103.8%
	旅 客 342,606人	旅 客 352,011人	前年度比 102.7%